

『目指せ、自身の実り多き!』

学校長

緑色の景色から黄色や茶色の景色が多くなり、「秋本番」、「実りの秋」等と言われる時季になりました。

学校生活の中で、「実り」というものを考えると、「自分の歩んできた足跡」、「これまで努力してきたことの成果」と捉えることができ、学校行事も「実り」と捉えることができるのではないのでしょうか。

本校においての「実りの秋」は、10月5日に終えた「かたかご祭 体育の部」、11月1日に終えた「かたかご祭 文化の部」だったと思います。体育の部でも文化の部でもそれぞれ、「生徒主体」「粘り強さ」「協力」が十分に発揮されていると感じ取ることができました。これらを十分に発揮し、見ている者にも感じ取らせることができた根底には、富士根北中の生徒たちが「思いやり」を大切にし、そのような言動で学校生活をおくるように心掛けることが浸透してきているからだと思います。このことはまさに、富士根北中の文化と言ってもよいのではないのでしょうか。



大成功した「かたかご祭 体育の部・文化の部」ですが、それが終わったからこそ、次は何を目標として過ごしたらよいのか、戸惑ってしまう生徒の存在があるかもしれません。

例えば1、2年生だったら部活動の公式戦などで目標を考えるなどでもいいと思います。3年生だったら進路選択・決定に向けた準備・取組で目標を考えるなどでもいいと思います。一人一人の目標は違ってくるかもしれませんが、大切なのは一人一人が自分の目標をしっかりと持ち、その目標に向けて努力し、その努力の過程をさらなる思い出とし、喜ばしい成果を発揮できるようにしてほしいと思っています。



過去を変えることはできませんが、未来を変える事はできるはずです。自分の努力次第で未来はいくらでも変わるはず。だからこそ、目標達成が成せるはず。

今日という日が二度と来ないということは、誰にでも分かっているはず。分かっているながらも、私たちは二度と来ない大切な日々をなんとなく過ごしてしまっていることが多いのではないのでしょうか。

目的も無く、ただ何となく時間を過ごしているだけの繰り返しでは、あまりにも意味がないのではないのでしょうか。小さなことでも目的をもって、自分のできることに最善を尽くしながら過ごすことができれば、充実した一日となります。そして、その積み重ねが、やがて大きな成果、「実り」となって表れるはず。それは自分の歩んだ足跡、努力の過程であり、目標の達成につながるのです。

完璧を目指すのは大変ですが、ベストを尽くすことはできるはず。ベストを尽くせば、必ず「実り多き」となるはず。自分自身のベストを尽くしてほしいと思っています。



かたかご祭文化の部



11月1日に体育館で「かたかご祭文化の部」を開催しました。体育の部と共通のスローガン“大同団結”のもと、生徒たちが個人で取り組んできた成果（美術・書写作品、菊、扇子体験、自由研究、英語弁論、ビブリオバトル（書評合戦）等）や、学級・全校でがんばってきた合唱曲を披露することができました。かたかご祭実行委員長さんは閉会式で「今日はクラスだけではなく全校生徒がひとつになり素晴らしい文化の部を行うことができました。かたかご祭を通してクラス、学校全体の絆が深まりました。そして、文化の部を通して協力することの大切さや大変さなどたくさんのことを学ぶことができました。」と振り返りました。



1年合唱「絆」



2年合唱「COSMOS」



3年合唱「旅立ちの時～Asian dream song～」



全校合唱「夏の日の贈りもの」



生徒会活動の柱、3年生から2年生に



10月17日に立会演説会・生徒会本部役員選挙が行われました。今年度は感染拡大防止の観点からリモートによる演説会となりました。5人の立候補者からは「根北中の文化を受け継ぎ、伝えていきたい。」「何事にも一生懸命チャレンジする。」「といった生徒会活動に対する思いや、「生徒一人一人が意見を出し、そのことに向かって努力できる学校にしたい。」「人任せにせず、自分で考えて行動したり、積極的に発言したりできる学校にしたい。」「勉強や運動に今まで以上に集中できる環境をつくりたい。」などの公約を堂々と全校生徒に伝えていました。信任投票の結果、5人が当選し、11月2日に校長先生から辞令をいただきました。また、この日に校長先生から学級委員に、生徒会長さんから専門委員長に辞令が渡されました。学校生活には生徒主体で活動する場面がたくさんあります。辞令を受け取ったリーダーだけではなく、全校生徒が生徒会の一員として協力し、学校生活を豊かにしていくことを期待しています。



生きる力が身に付く授業をめざして!!



本校では、『主体的に学び合い、生きる力が身に付く授業をめざして』という研修主題を掲げて授業力向上に努めています。10月31日に富士宮市教育委員会による学校訪問でこれまでの研修の成果をお見せすることができました。2年生の数学の授業では、多角形の内角の和はどのように求めるのかについて、端末やソフトを上手に活用して、意見を交換しながら考えることができました。授業後の全体研修会では、教育長様をはじめ教育委員会の皆様から本校の生徒について「先生の投げかけやクラスメイトの発言にいい反応ができる。自分事として真剣に考えている。周囲といい人間関係が築かれている。」というお褒めの言葉をいただきました。今回、ご助言いただいたことをもとに「確かな学力」の育成を目指して、さらによりよい授業を目指していきます。



11月の主な行事 schedule

- 1日(火) かたかご祭文化の部
生徒会引継ぎ式
進路説明会(3年)
- 2日(水) 辞令伝達式
- 3日(祝) 文化の日
- 4日(金) メディアコントロールデイ
- 4日(金)～10日(木)
キャリアカウンセリング
- 9日(水) 市内全体研修会
【1年理科、2年数学授業公開】
- ※1・2年弁当持参、3年11:30下校
- 11日(金) 実力テストⅡ
- 13日(日) PTAリサイクル活動
- 14日(月)～18日(金)
技能教科テスト週間
- 18日(金) かたかご学習中間発表
生徒集会
- 23日(水) 勤労感謝の日
- 25日(金) 生徒総会
- 28日(月) 進路学習会(2年)
- 30日(水) 学力診断調査(3年)



応援ありがとうございます



10月4日に学校評議員の佐野眞壽美様が1年生に『命の授業』をしてくださいました。「ふだん私たちは命のことなんてあまり考えていなかったけれど、今日の話を聞いて死は必ず来るということ、命は1つしかないこと、人の喜び・悲しみについて知ることができました。これからは命を大切に夢に向かって生きていこうと思います。」など生徒の感想から、自分の生き方を考えるきっかけとなりました。

また、28日には25回目となる『笑顔文庫』の贈呈式を行いました。今年度も生徒の希望をもとに20冊を寄贈してくださいました。大切に読ませていただきます。



QRコード



☆学校の様子はホームページでもご覧いただけます☆

<http://www.fujinomiya-shizuoka.ed.jp/jh-school/06fujinekit/>